# 2008年3月期中間決算説明会

工業用ミシン好調持続。営業利益は半期90億円突破

2007年11月22日 JUKI株式会社 取締役社長 中村 和之

# Wind & Technol





### 目次

第1部 08/3期(0/年度)上期業約	į	第3部 2005-200/中期経営計画進捗制	片況
1. 08/3期上期業績のポイント	3	1. 2005-2007中期経営計画進捗状況	23
2. 08/3期上期業績	4		
3. 主要財務項目	6	第4部 2008-2010中期経営計画の概要	Ē
4. キャッシュフロー	7	1. 基本方針	26
5. 負債資本倍率(D/Eレシオ)	8	2. 目標値	27
┍╆┍┍┲╸╻╶ <del>╒╸</del> ╱╸╸╸ <del>╒╸</del> <del>╱╸╸</del>		3. 事業セグメント別目標値	28
第2部 セグメント別業績と事業動	旧	4. 投資(開発投資・設備投資)	30
1. セグメント別業績	10	5. 株主還元の考え方	31
2. 工業用ミシン事業	12	6. 参考資料	32
3. 産業機器事業	15		02
4. 家庭用ミシン事業	18		
5. 電子•精密機器事業	20		
6. その他事業	21		



# 第1部 08/3期(07年度)上期業績

#### 08/3期(07年度)上期業績のポイント



#### 営業利益、経常利益ともに半期最高益を更新

- 1. 売上高は工業用ミシンが大幅増伸。全体では前年同期比3.6%の減
- 2. 営業利益は91億円 (前年同期比28.3%増、営業利益率12.9%) 経常利益も88億円を達成 (前年同期比39.3%増、経常利益率12.5%)
- 3. 中間配当5円/株の実施決定

#### 1-2-1 08/3期(07年度)上期業績

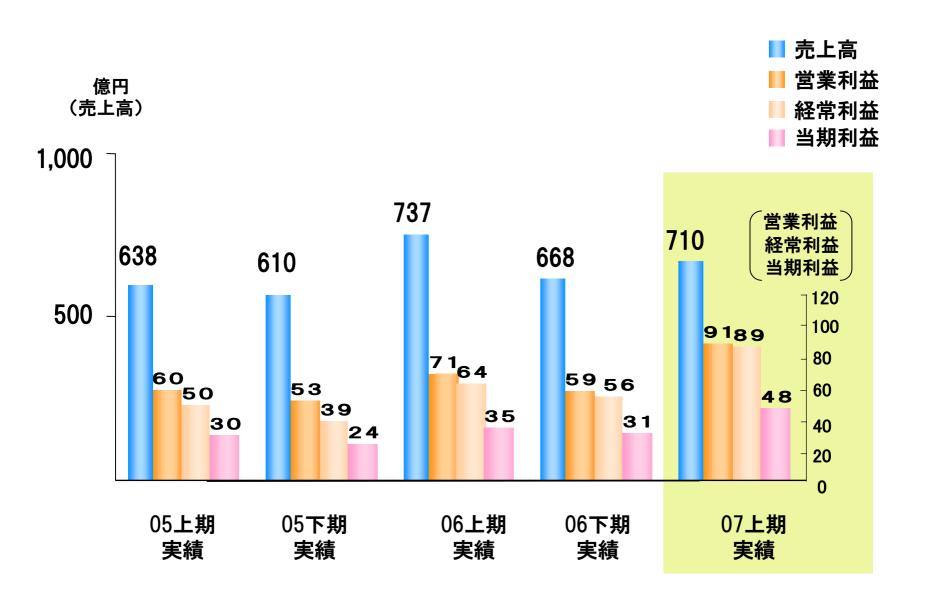


単位:百万円

	06上期 実績	06下期 実績	07上期 実績	06上期比增減	06上期比增減率
売上高	73,680	66,817	71,024	△2,656	△3.6%
営業利益	7,128	5,867	9,148	2,020	28.3%
経常利益	6,360	5,602	8,862	2,502	39.3%
当期純利益	3,501	3,093	4,847	1,346	38.4%
配当	3円/株	7円/株	5円/株	+2円	_

#### 1-2-2 08/3期(07年度)上期業績推移





#### 主要財務項目



#### 現預金10億円、在庫9億円等の積み増しで総資産は29億円 増加。有利子負債は横這い。純資産は47億円の増

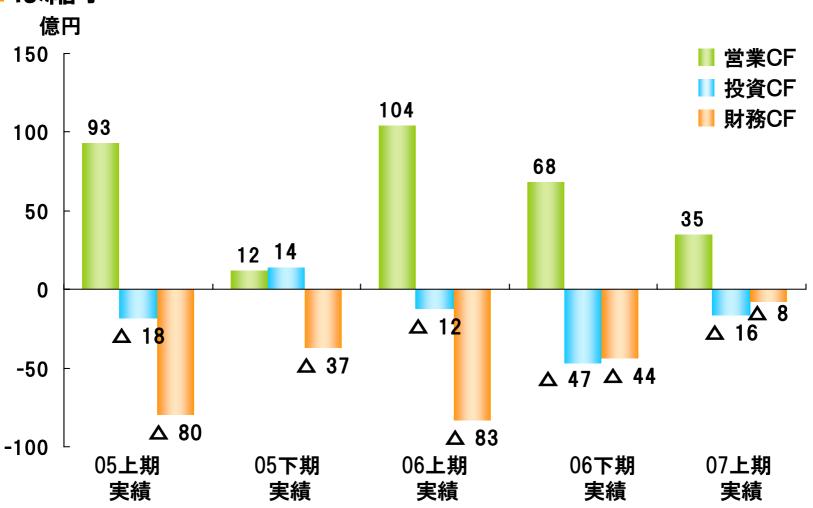
単位:百万円

	06上期末 実績	06下期末 実績	07上期末 実績	06下期末比 増減	06下期末比 増減率
総資産	114,908	114,943	117,838	2,895	+2.5%
有利子負債	41,480	37,616	37,875	259	+0.7%
純資産	30,229	33,816	38,522	4,706	+13.9%
自己資本比率	26.0%	29.1%	32.4%	+3.3%	_

#### キャッシュフロー(営業・投資・財務)



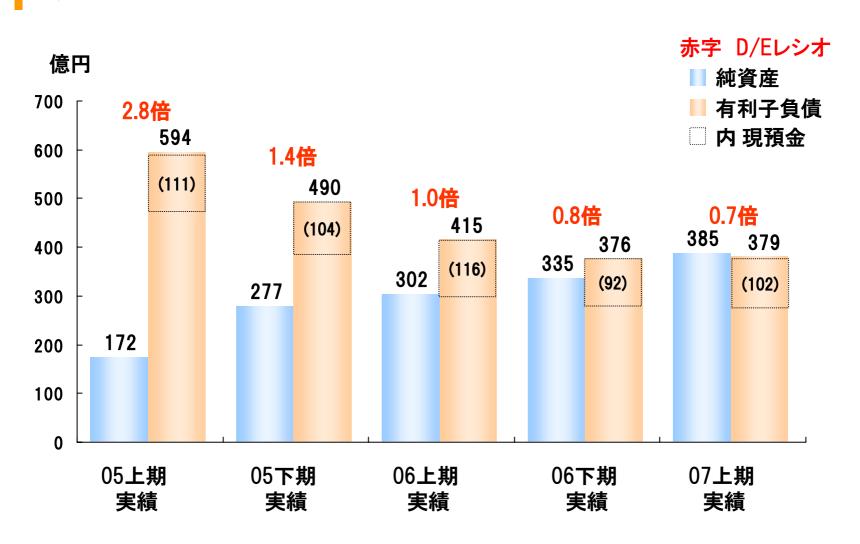
# 在庫積み増し、法人税支払増、仕入債務減により、営業CFは縮小



#### 負債資本倍率(D/Eレシオ)



#### D/Eレシオは0.7倍に低下。財務体質は更に改善





### 第2部

# セグメント別業績と事業動向

#### セグメント別売上高推移 06上期・下期比較



#### 工業用ミシン以外は前年同期比全で減少。訪問販売は 3分の2以下に縮小 単位:百万円

	06上期	06下期	07上期	06上期比 増減	06下期比 増減
工業用ミシン	37,869	35,590	41,817	3,948	6,227
産業機器	17,145	14,243	14,944	△2,201	701
家庭用ミシン*	4,819	3,780	3,569	Δ1,250	△211
電子·精密機器	8,438	8,266	6,117	Δ2,321	Δ2,149
その他*	5,408	4,937	4,574	△834	△363
売上高合計	73,680	66,817	71,024	△2,656	4,207
*うち訪問販売 の合計	4,730	3,614	2,983	△1,747	△631





# 工業用ミシンは大幅増加。家庭用ミシン、電子・精密機器は減少。家庭用ミシンの赤字幅は前年下期比縮小

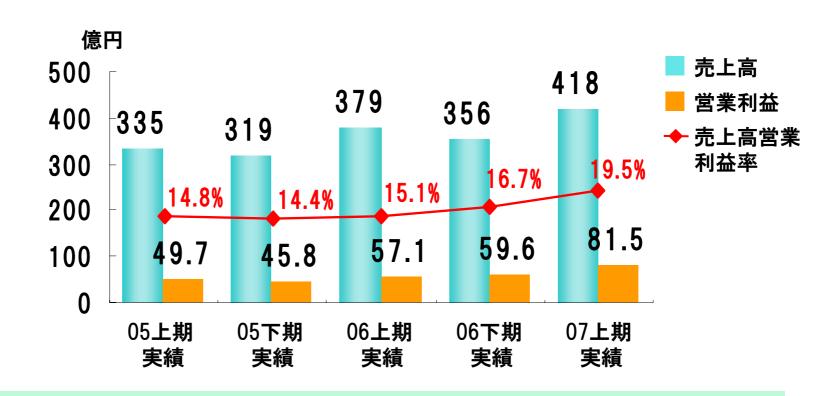
単位:百万円

	06上期	06下期	07上期	06上期比 増減	06下期比增減
工業用ミシン	5,714	5,956	8,152	2,438	2,196
産業機器	1,735	1,187	1,827	92	640
家庭用ミシン*	△513	△945	△700	△187	245
電子•精密機器	1,120	708	422	△698	△286
その他*	77	△286	132	55	418
(消去)	△1,005	△753	△686	319	67
営業利益合計	7,128	5,867	9,148	2,020	3,281
*うち訪問販売 の合計	△188	△329	△360	△172	△31

#### 工業用ミシン事業 売上高・営業利益推移



#### 売上高、営業利益ともに拡大基調

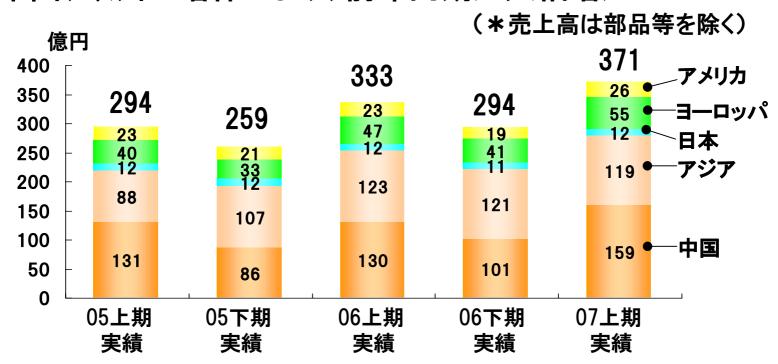


円安効果、高付加価値製品の売上増により営業利益率は更に向上

#### 工業用ミシン事業 地域別売上高推移



#### 中国、欧州の増伸により、前年同期比大幅増加



高付加価値製品中心に、中国は前年同期比22.3%増

#### 工業用ミシン事業 07年度発売の主要新製品



ダイレクトドライブ 高速本縫自動糸切りミシン

DDL-9000Aシリーズ (2007年5月11日発売)



「縫い・送り」を改良した省エネタイプの最高峰モデル。 「送り力」を50%アップし、「可縫範囲」 も30%アップ

**単糸環縫ボタン付けミシン** MB-1370シリーズ

(2007年5月11日発売)

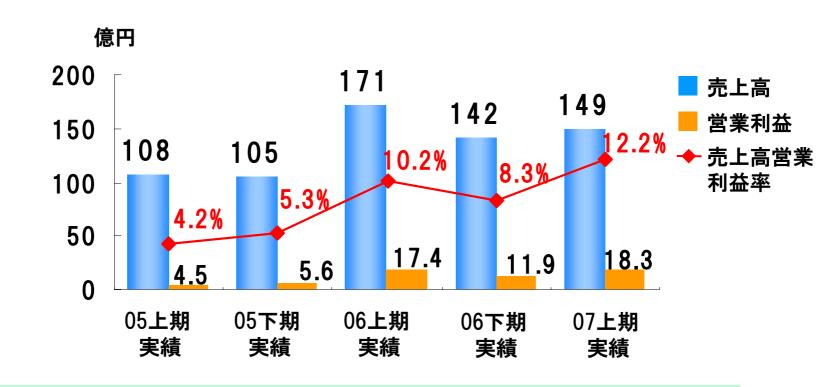


「ほつれ防止有無切換え機構」 を標準装備したシャツ・ブラウス などのボタン付けミシン。 機能、操作性、生産性を更に向上

#### 産業機器事業 売上高·営業利益推移



#### 売上高は前年同期比減少

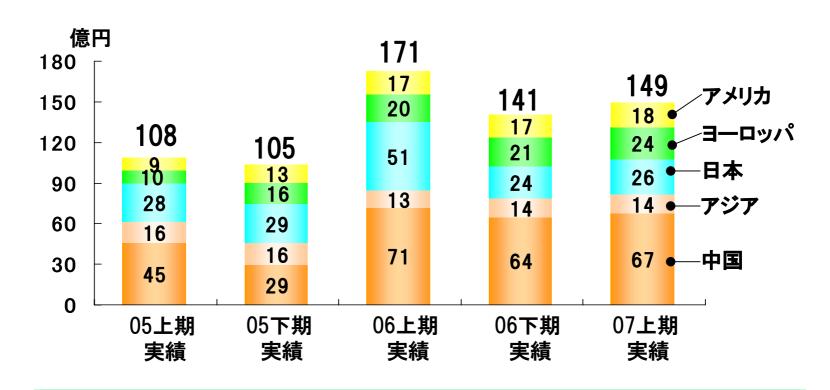


コストダウンの推進により、営業利益は前年同期並みを確保

#### 産業機器事業 地域別売上高推移



#### 日本が前年同期比半減、中国も減少



日本の減少は、家電・ゲーム機市場の需要縮小による

#### 産業機器事業 07年度発売予定の新製品



#### 高速マウンタFX-3(来春発売予定)



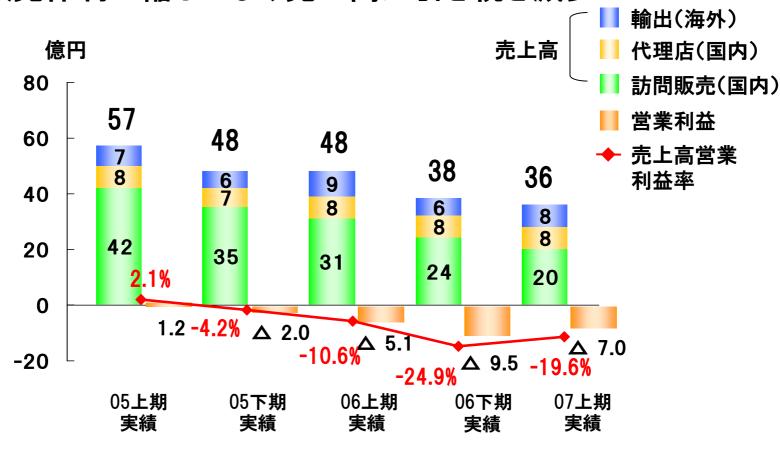
- 1. チップ部品搭載速度60,000cph※ を実現
  - ※ cph:1時間当たりの搭載点数

2. 最小部品サイズ(0.4mm×0.2mm) まで対応

#### 家庭用ミシン事業 売上高・営業利益推移



#### 訪問販売体制の縮小により売上高が引き続き減少



輸出・国内代理店販売が伸び悩み、国内直販新チャネルの構築も進展せず

#### 家庭用ミシン事業 国内訪問販売体制・売上高の推移



(単位:店、人)

	05年4月1日 実績	06年4月1日 実績	07年4月1日 実績	07年10月1日 実績
支店数	143	111	77	69
人員(人)	1,538人	1,417人	834人	766人

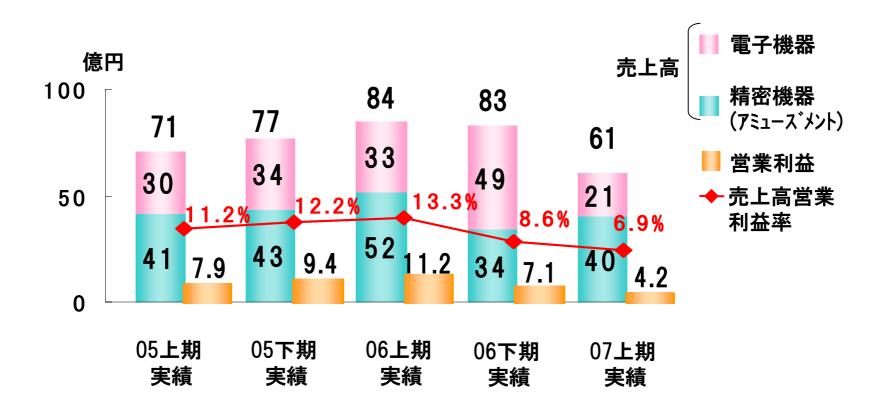
(単位:億円)

	05上期 実績	05下期 実績	06上期 実績	06下期 実績	07上期 実績
売上高	67	56	47	36	30
(ミシン)	(42)	(35)	(31)	(24)	(20)
(その他)	(25)	(21)	(16)	(12)	(10)

#### 電子·精密機器事業 売上高·営業利益推移



#### 売上高は、電子機器、精密機器ともに前年同期比減少

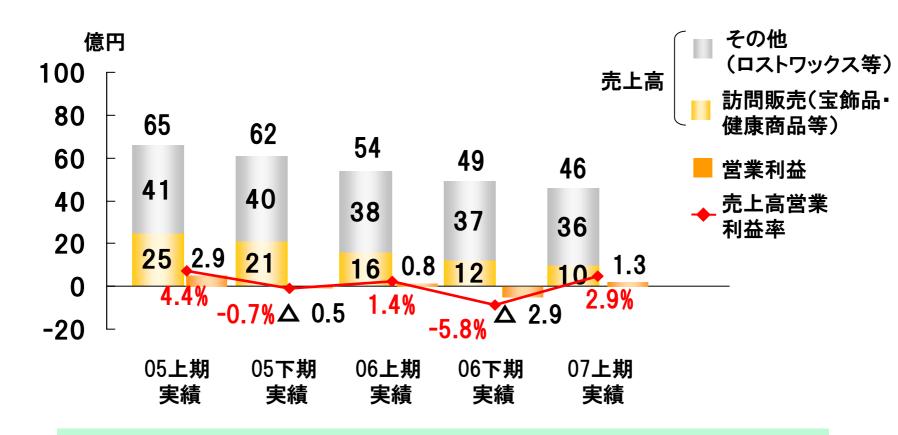


電子機器は、採算重視の運営を徹底。アミューズメントはマーケットの縮小 により減収

#### その他事業 売上高・営業利益推移



#### 訪問販売(宝飾品等)の縮小により売上高は引き続き減少



訪問販売以外の不採算部門縮小により営業利益は黒転



### 第3部

2005-2007中期経営計画進捗状況



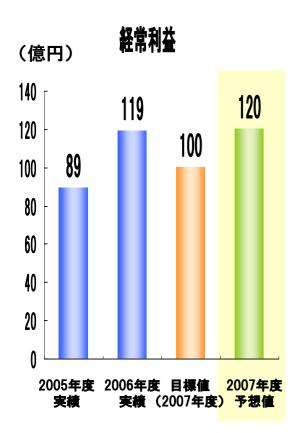
目標項目	目標値(2007年度)	2007年度予想値 (5/22発表)
経常利益(売上高経常利益率)	100億円(7%)	120億円( 8.7%)
純資産(自己資本比率)	350億円 (30%)	※ 385億円 (32.4%)
有利子負債	500億円	※ 379億円

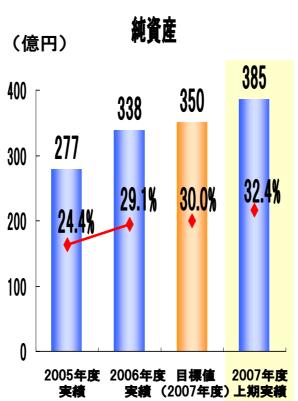
※2007年度上期実績

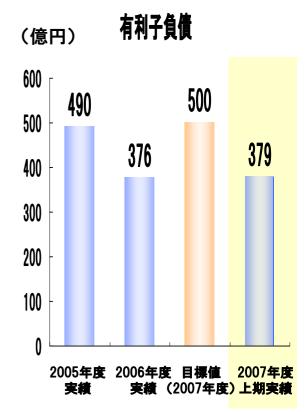
経常利益は、1年前倒しで2006年度(119億円)に達成 純資産は、2007年度上期に達成 有利子負債は、中期経営計画初年度の2005年度(490億円)に達成

#### 3-1-2 2005-2007中期経営計画進捗状況











# 第4部 2008-2010中期経営計画 (ステップアップ2010)の概要

#### 基本方針



1. 事業規模の更なる拡大

2. 企業価値の向上

3. 質経営の推進

4. ものづくり力(開発・製造・品質)の強化

5. 人を育て、人を活かす経営の推進

### 目標値



目標項目	2007年度予想值 (5/22発表)	目標値(2010年度)
売上高	1,380億円	1,600億円
営業利益(営業利益率)	130億円 (9.4%)	170億円 (10.6%)
経常利益(経常利益率)	120億円 (8.7%)	160億円 (10.0%)

為替レート 1ドル=110円 1ユーロ=145円

#### 4-3-1

#### 事業セグメント別目標値(1)



#### \*2008年4月からセグメント区分・名称変更予定

(単位:億円)

(単	计	:	億	円	)
<b>\</b>		-	1/63		,

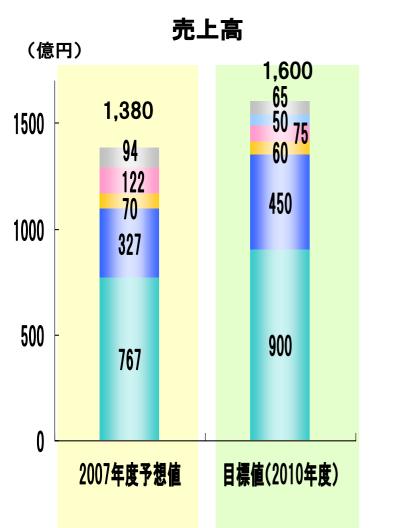
売上高	目標値(2010年度) [構成比%]	
工業用ミシン	900 [56.3%]	
産業装置	450 [28.1%]	
家庭用ミシン	60 [3.8%]	
精密機器	75 [4.7%]	
精密鋳造	50 [3.1%]	
その他	65 [4.1%]	7
売上高合計	1,600 [100%]	

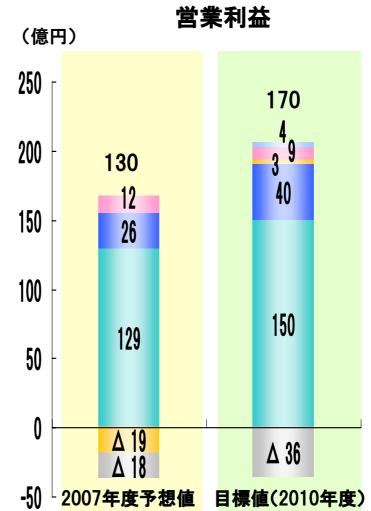
営業利益	目標値(2010年度) (営業利益率%)
工業用ミシン	150 (16.7%)
産業装置	(8.9%)
家庭用ミシン	(5.0%)
精密機器	(12.0%)
精密鋳造	(8.0%)
その他(消去含む)	△36 (△55.4%)
営業利益合計	170 (10.6%)

#### 4-3-2

#### 事業セグメント別目標値(2)

\*2008年4月からセグメント区分・名称変更予定







#### 2007年度予想値のセグメント区分

- ■その他
- ■電子•精密機器
  - 家庭用ミシン
- ■産業機器
- ■工業用ミシン

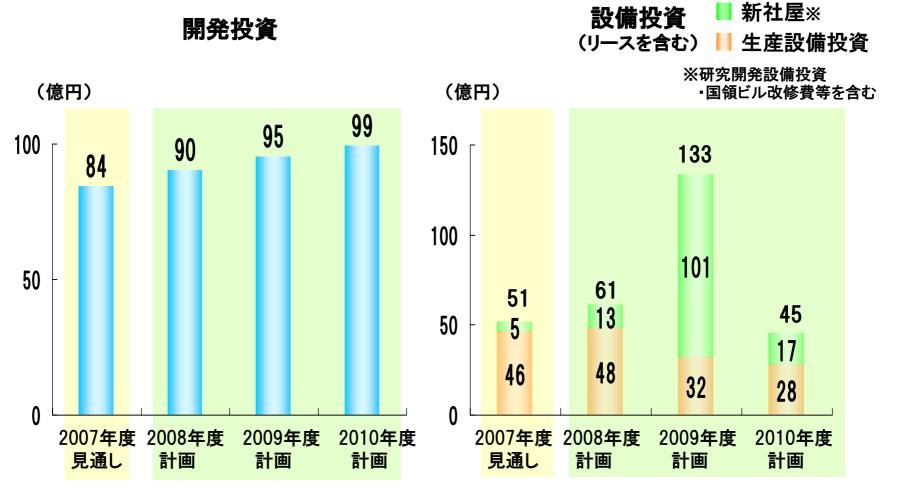
#### 目標値(2010年度) のセグメント区分

- ■その他
  - 精密鋳造
- ■精密機器
- 家庭用ミシン
- ■産業装置
- 工業用ミシン

#### 投資(開発投資:設備投資)



#### 積極的な投資を継続

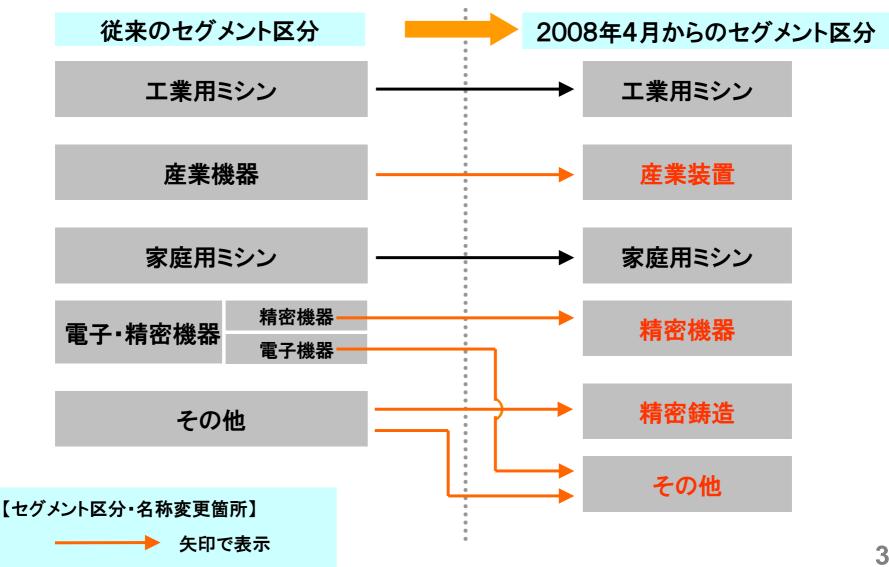




引き続き財務基盤の充実を図りつつ、株主様への利益還元の充実に努めてまいります

#### (参考資料)セグメント区分の変更





本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に 基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおります。 従いまして、実際の業績等が様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承ください。

#### JUKI株式会社

お問合せ先: 総合企画部 担当:寒川

TEL: 03-3480-1957 FAX: 03-3480-9734

ホームページURL: http://www.juki.co.jp/